

グループワーク意見を第2期地域福祉計画の取組3本柱に振り分け。

## 【資料3-②】

所属名の表示：

医師会、区・地域社会福祉協議会（区社協・地域社協）、民生委員児童委員協議会（民生児童委員）、地域包括支援センター（包括）、よりそいサポートきた（よりサポ）、障がい者基幹相談支援センター（障がい基幹）、子ども・子育てプラザ（子プラ）、居宅介護支援事業所（居宅介護）、社会福祉施設（福祉施設）、区役所防災・保健師（区役所）

### （1）地域でつながり支え合う活動の支援

#### ①地域課題の解決に向けた取り組み

#### ②災害時にも支え合えるつながりづくり

#### ③地域福祉活動への多様な主体の参画と協働の推進

- ・一人だけで登下校中の児童への声掛け、挨拶（医師会）
  - ・タワマンの問題は、マンション内で防災訓練等、住民同士のつながりをつくる。（医師会）
  - ・新築マンションの住民向けに写真展（マルシェ含め）を開催。町会未加入だが、取組を通してつながりが出来ればよい。（地域社協）
  - ・地域の人から「気にかかる人がいる」と連絡をくれた。（包括）
  - ・障がい者の人も一緒に小学校借りて祭日にポッチャをやっている。一般の人からは障がいの人の何ができないとかわからない。（民生児童委員）
  - ・子育てサロンを開催。母親同士のコミュニケーションを持ってもらう。（民生児童委員）
  - ・挨拶から顔みしりになってつながったらしい。（障がい基幹）
- 「豊崎じんじん」という地域活動のつながりで他の飲食店での展示やお客さんと障がい者と地域でつながりを持てる場所となっている。（障がい基幹）
- ・障がい児（者）も共に参加できる地域一体の関係づくりを構築。（障がい基幹）
  - ・利用者との会話や態度、服装等から、利用者の困りごとや気になることなどの情報収集。気になることを職員間で共有（子プラ）
  - ・実家が遠い方が多い。お母さん同士が交流できる場が多くあったら良い。（区役所）

## (2) “きめの細かい”相談・支援の充実

### ①相談支援体制の充実

### ②安心して暮らすことのできる支援の充実

### ③虐待防止と権利擁護支援の強化

### ④子ども、青少年が健やかに育つための支援の充実

- ・ 診察に来た方に看護師等が生活に関して情報を取り、困りごとがないか聞いている。(医師会)
- ・ 認知症の症状ゆえにお金はあるのにお金が使えない(銀行に行けない、おろせない)方が増えている。(区社協)
- ・ 相談者に同行して窓口に行くこと。寄り添い、一緒に行ってあげる、つないであげることが大事。(区社協)
- ・ 高齢者の方などの見守り訪問活動(区社協)
- ・ 認知症の方の家に訪問し、認知症カフェスマイルへお誘いし同行する。(区社協)
- ・ 要援護者の未返信者に電話、訪問で連絡のつかない方には不在箋を入れてる。同意書についても会えるまで、継続的に行っている。(区社協)
- ・ 援護者の事業の説明等を行い、コーディネーターや民生委員と一緒にいく。その中で聞いた困りごとは介護の方とつながってもらっている。(区社協))
- ・ 困っていることを把握できないので、地域の事業に参加して、情報をキャッチしている。(包括)
- ・ 初回面談時に聞き出せなくても信頼関係ができてから聞き出せることもあるので経過を追って確認する。(包括)
- ・ 相談後の経過が気になる方への連絡、メール、郵送、訪問など(よりサポ)
- ・ 子育てサロンには、人がたくさん来てくれている。(民生児童委員)

### (3) ふくしのまなび

#### ①福祉マインド（意識）の向上

#### ②福祉人材の育成支援

- ・孤立している人が気になる。取り組む側は協働して課題を見据え対策を練る必要がある。(医師会)
- ・他施設の活動を参考にする。(医師会)
- ・町内会の活動で班長として会合に参加し、意見交換に加わった。(医師会)
- ・人材と教育。(区社協)
- ・地域の皆さんに活動が今より少しでも周知できるようにする。(区社協)
- ・実習生の自分の施設で完結せずほかの施設とも連携したり見守り活動に参画してもらったり、生活に密着したところでの経験もして欲しい。(区社協)
- ・専門学校、大学などと連携しているが、つながっていない若い力をつなげていきたい。(地域社協)
- ・支援者の向けの「北区支援者ハンドブック」を見直し。(よりサポ)
- ・問題のあった事案に対して内容や情報がある程度、把握した上での行動が必要と感じた。(民生児童委員)
- ・地域での活動も経験が大事。(民生児童委員)
- ・「メッセージライブ」を開催し、障がいの有無に関わらず尊重し合い支え合う地域の啓発活動を行っている。(障がい基幹)
- ・制度のことを知らない方が多い。できるだけお知らせするようにしている。(居宅介護)
- ・他課との勉強会の継続、連携強化(区役所)
- ・区職員の地域活動への参加(区役所)

### 6つの視点

- ①だれもがつながるまち、②だれもが「受け手」であり「担い手」、③多様性を理解し共生する地域、
- ④団体（地域）や組織の強みや特性を生かした交流や連携、⑤ふくしの学びから生まれた場づくり、⑥気にかける地域づくり